

特別研究員-RPD チェックシート

確認項目			
共通事項	全般的な項目	申請書を紙媒体で確認する際は、必ず電子申請システム上でPDF化された申請書で確認している。	<input type="checkbox"/>
		所定の様式以外を提出していない。	<input type="checkbox"/>
		申請書内容ファイルの各項目について、様式の変更や指定されたもの以外の項目を付け加えていない。	<input type="checkbox"/>
		申請内容ファイルについては、日本語または英語で記載されている。	<input type="checkbox"/>
申請資格の確認	申請資格を満たしているか	【研究活動の中断】※下記のいずれかに該当する者	
		①令和6年4月1日時点で小学生以下の子を養育しており、その子の出産・育児のため、平成23年10月1日から令和6年3月31日の間に6週間以上研究活動を中断した者。	<input type="checkbox"/>
		②出産又は疾病や障害のある子を養育したため、平成25年4月1日から令和6年3月31日の間に、6週間以上研究活動を中断した者。	<input type="checkbox"/>
		③ ①、②のいずれにも当てはまらず、令和6年4月2日以降申請期限までに子を出産し（予定可）、その子の出産・育児のため、令和5年10月1日から令和7年3月31日の間に6週間以上研究活動を中断した、または中断する予定の者。	<input type="checkbox"/>
		【申請機関】	
		受入研究者が申請機関（筑波大学）を本務先としている。	<input type="checkbox"/>
		【学位】※令和7年4月1日現在	
		博士の学位を取得している（令和7年4月1日までに博士の学位を取得見込の者も申請可）	<input type="checkbox"/>
		【国籍】	
		日本国籍を持つ者、又は日本に永住を許可されている外国人である。（申請時点で永住許可を取得見込みは不可）	<input type="checkbox"/>
申請書情報のチェック箇所	⑥専門分野	誤って、「審査区分コード」（5桁数字）で入力していない。正しく漢字等で記入されている。	<input type="checkbox"/>
	⑧申請者氏名	戸籍（在留カード）上の氏名が「戸籍名」として登録されている。	<input type="checkbox"/>
		戸籍上の氏名に使用されている文字がJIS第1水準及び第2水準（JIS・X0208規格）にない文字の場合、JIS第1水準及び第2水準の文字で置き換えて入力されている。（例：高→高、崎→崎）	<input type="checkbox"/>
		申請者の戸籍上の氏名の長さが32文字を超える場合は適宜省略した戸籍名が入力されている。	<input type="checkbox"/>
	⑨博士学位取得機関の情報	編・転・再入学時の在学期間換算、休学期間について、大学の取り決めによる期間と一致している。	<input type="checkbox"/>
	⑩出身大学院の研究指導者	⑨博士学位取得機関の情報で入力した、博士課程における学籍上の研究指導者が入力されている。	<input type="checkbox"/>
	⑭研究中断前の受入研究者	所属機関、部局、職名が正確に記入されている（在学・修了当時の内容で記入）。	<input type="checkbox"/>
	⑮現在の受入研究者	所属機関、部局、職名が正確に記入されている（本務先の内容である）。	<input type="checkbox"/>
	⑯採用後の受入研究者	申請時に大学院博士課程後期に在学中の場合は、「⑩出身大学院の研究指導者」と一致している。	<input type="checkbox"/>
	⑰採用後の受入研究者	所属機関、部局、職名が正確に記入されている（本務先の内容である）。	<input type="checkbox"/>
⑲申請者受入部局正式名	採用後に申請者が所属する部局の正式名が記載されているか。 （例：人文社会系、国際統合睡眠医科学研究機構）	<input type="checkbox"/>	
⑳㉑評価書作成者	連絡先に記載されているメールアドレスは教員本人のもので、フリーメールではなく大学や部局の正式なアドレスである。	<input type="checkbox"/>	
【該当者のみ作成】 ⑨博士学位取得機関の情報、⑩履歴別紙	申請書ページで既に記載した事項も含め、大学学部卒業以降の全履歴事項を、時系列順に申請書作成要領に従い記載している。	<input type="checkbox"/>	
	申請書1ページと異なる内容を記載していない。	<input type="checkbox"/>	
	右下に登録名を入力している。	<input type="checkbox"/>	
		<input type="checkbox"/>	
研究費調書	全体について	どの年度においても最低10万円以上となっている。	<input type="checkbox"/>
		対象とならない経費（建物等の施設に関する経費、補助事業遂行中に発生した事故・災害の処理のための経費、研究代表者の人件費・謝金等）を計上していない。	<input type="checkbox"/>
申請内容ファイル	全体について	10ポイント以上の文字で記入している。	<input type="checkbox"/>
		日本語または英語で記入している。	<input type="checkbox"/>
		様式中の各項目について指定されたもの以外の項目を付け加えること、及び記入のない項目の省略等、様式の加工・変更をしていない。	<input type="checkbox"/>
		所定の様式に新たに用紙を加えることやページ数を変更していない。	<input type="checkbox"/>
		申請内容ファイル右下の“申請者登録名”が記載されている。	<input type="checkbox"/>
図表などがモノクロ（グレースケール）で印刷した際にはっきりと読み取れ、意味が伝わる。	<input type="checkbox"/>		

特別研究員-RPD チェックシート

確認項目

申請内容ファイルの詳細について	2. 研究計画	(1) 研究の位置づけ	
		図表を含めて、1頁に収め、わかりやすく記述している。	<input type="checkbox"/>
		①特別研究員として取り組む研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記述している。	<input type="checkbox"/>
		(2) 研究目的・内容等	
		図表を含めて、2頁に収め、わかりやすく記述している。	<input type="checkbox"/>
		B区分に申請する場合は、A区分の研究計画との相違点（追加的に行う研究内容）を記入している。	<input type="checkbox"/>
	3. 人権の保護及び法令等の遵守への対応	①特別研究員として取り組む研究計画における研究目的、研究方法、研究内容について記述している。	<input type="checkbox"/>
		②どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、応募区分に応じて、具体的に記入している。	<input type="checkbox"/>
		③ 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）にも触れて記述している。	<input type="checkbox"/>
		④研究計画が所属研究室としての研究活動の一部と位置づけられる場合は、申請者が担当する部分を明らかにしている。	<input type="checkbox"/>
		⑤研究計画の期間中に受入研究機関と異なる研究機関において研究に従事する事も計画している場合は、具体的に記入している。	<input type="checkbox"/>
		研究計画を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など指針・法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策や措置を講じるのか手続きの状況も含めて具体的に記述している。	<input type="checkbox"/>
		例：個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、行動調査、国内外の文化遺産の調査等、提供を受けた試料の使用、侵襲性を伴う研究、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の情報委員会や倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となります。	<input type="checkbox"/>
		該当しない場合には、その旨記述している。	<input type="checkbox"/>
		4. 研究遂行力の自己分析	共通項目
2頁に収め、わかりやすく記述している。	<input type="checkbox"/>		
申請書記載の研究計画を含め、当該分野における(1)「研究に関する自身の強み」及び(2)「今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素」のそれぞれについて、これまで携わった研究活動における経験などを踏まえ、具体的に記述している。	<input type="checkbox"/>		
研究における主体性、発想力、問題解決力、知識の幅・深さ、技量、コミュニケーション力、プレゼンテーション力などの観点から、観点を項目立てするなど適宜工夫して具体的に記述している。	<input type="checkbox"/>		
研究中断のために生じた研究への影響について、特筆すべき点がある場合には記入している。	<input type="checkbox"/>		
(1) 研究に関する自身の強み			
研究活動の成果物（論文等）について、自身の氏名に○をつける、下線を引くなどして目立たせてある。	<input type="checkbox"/>		
学術論文は、査読の有無を区分して記載している。	<input type="checkbox"/>		
査読有の学術論文は、採録が決定しているものである。	<input type="checkbox"/>		
学術論文は、著者、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp開始頁－最終頁、発行年を記載している。	<input type="checkbox"/>		
研究発表は、口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載している。	<input type="checkbox"/>		
研究発表は、著者、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載している。（発表予定のものは除くが、発表申込が受理されたものは記載可能。）	<input type="checkbox"/>		
5. 目指す研究者像等	図表を含めて、1頁に収め、わかりやすく記述している。	<input type="checkbox"/>	
	目指す研究者像に向けて身に付けるべき資質も含めて記述している。	<input type="checkbox"/>	